

ワイン事業会計（公営企業会計）

この特別会計には
4億3,580万円
の予算を計上しています。

担当：ぶどう果樹研究所 Tel.22-3242

市では、農産物の加工研究と特産品販売による地域振興を目的に昭和47年からぶどう栽培、ワイン醸造の研究を行っています。ふらのワイン、ぶどう果汁の特色は、市内契約農家による原料ぶどうの生産など市民と協力により特色ある品質重視の製品づくりを行っており、公営企業として事業運営しています。

ワイン、ぶどう果汁を合わせて20数種類の製品を市民はじめ多くの方々に楽しんでいただいています。

また、毎年ワインぶどう祭りのメインスポンサーとして協力や市民の方々に春と秋に市民還元期間を設け、格安にワインを提供するなど市民生活の向上に努めております。

本会計は、ワイン等の販売収益により運営しています。
既に広報などでも示されたワイン事業予算は、収益的収支予算と資本的収支予算の合計により示されておりましたが、今回は収益的収支予算のみをお示しました。これが実際の下記ワイン及び果汁販売に伴うワイン事業の規模となります。

※ 資本的収支予算（資産取得や施設整備、製品製造、原料生産に係る予算）の補填財源は収益的収支予算の支出における製品製造費や販売促進費等となることから実際の事業規模をご理解いただくために表記方法を変えさせていただきました

《平成21年度の事業》

ワイン 216kℓの製造、販売
 (720mlビン換算で約30万本)

ぶどう果汁 108kℓの製造、販売
 (720mlビン換算で約15万本)

